

新年早々、能登半島を襲った大地震。今年は一体どうなんねん。しかし1995年も1月の阪神・淡路大震災から始まったこと



二ッかん 経・千一夜

(768)

金融機関だからじゃない

女性職員2人の安否不明が判明。道路は寸断され、とても神戸には近づけそうにない映像がテレビから流れていきます。

ならばと、営れない状態。そんな被

及していません。電話回線も不通で、通話可能な公衆電話には長蛇の列……。しかし多くの被災者は10円玉がなく、公衆電話もかけられ

……。僚店の仲間たちがカブで物資をピストン運搬していたのです。この時ほど、組織や仲間の力を実感したことはありません。

を思い出します。

大阪でも公共交通機関が麻痺するなか、開店時間までに支店にたどり着いたのは、私ともう1人のみ。その後、

業用カブに救援物資を満載し、

災者に小銭を配布するという、金融機関だからできる活動でした。

今回の震災で被災された皆さまには、お悔やみと同時に一日でも早い復興をお祈り申し上げます。(大国王)

神戸に向かおうとしたところ、本店から「10円玉ドンゴロス麻袋」を持っていけこの指示。当時、携帯電話は普

驚いたのは、現場にドンゴロスを手渡したときです。被災支店にはすでに救援物資の山

上げます。(大国王)

